

平成 30 年 7 月 3 日

アスベスト含有物飛散のお詫びとお知らせ

札幌駅総合開発株式会社
代表取締役社長
平川 敏彦

平成 30 年 6 月 29 日午後 3 時 4 分頃、エスタ店の地下 3 階に設置されている非常用発電機の試運転中に排気筒内で異常燃焼が発生したため、同店屋上の排気筒から煤と共に排気筒内の断熱材の一部が飛散いたしました。

これにより、JRタワーをご利用いただいたお客様、周辺施設の皆様、関係者の皆様にご迷惑とご心配をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

また、この断熱材にはアスベストが含まれている可能性があることから、関係機関の指導を受けて飛散した断熱材を翌朝までに除去いたしました。

現在、異常燃焼の原因、及び飛散した断熱材によるアスベストの大気中濃度を調査しております。昨日までの速報値では、環境省のモニタリング結果による一般大気環境中のアスベスト濃度と同程度以下となっておりますが、環境測定は継続して実施いたします。

なお、健康についてご心配の方は『お客様相談窓口』を設置いたしましたのでご連絡いただけますようお願い申し上げます。

- お客様相談窓 □ 011-209-5057（平成 31 年 1 月 1 日より変更）
開設期間 平成 30 年 7 月 3 日から（当分の間）
開設時間 午前 9 時から午後 6 時まで